

## 安野 誠

ANNO, Makoto



**ご専門：**体外循環，補助循環

**読者へ：**幅広い業務を学ぶことで視野・視点を増やすことができます。それにより飛び交うチャンスに気が付けるはずです。何か閃いたときは，ぜひ自ら行動を起こして，未解決な点を解き明かしてみましょう。きっと仕事が面白くなると思いますよ。

## 柏 公一

KASHIWA, Koichi



**ご専門：**体外循環

**読者へ：**今までいろいろなトラブルを経験してきました。そのなかで血液ガス交換のトラブル事例は昨日のここのように思い出されます。今回は私の経験をもとにまとめさせていただきました。血液ガス交換のトラブルが身近にあることを感じ，対応策を講じていただければ幸いです。

## 蘭田 誠

SONODA, Makoto

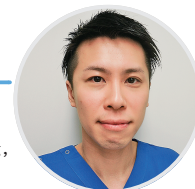


**ご専門：**体外循環，医療機器管理

**読者へ：**医療において専門分野を探索することで安全性を確保することも重要ですが，体外循環では多職種の方が携わっており，良好なコミュニケーションをとることが事故防止に役立つこともあります。さまざまなスキルを獲得してはいかがでしょうか。

## 安田 徹

YASUDA, Toru



**ご専門：**体外循環，呼吸療法，不整脈（植込み型デバイス）

**読者へ：**体外循環において想定内・外のトラブルに対応するには，日常からの知識やイメージ，教育やトレーニング，周りのスタッフとの連携が求められます。本稿が自施設の対応策の見直しや話し合うきっかけになれば幸いです。

## 吉田 譲

YOSHIDA, Yuzuru



**ご専門：**体外循環，補助循環，補助人工心臓

**読者へ：**「考えるな，感じろ」をまんま体現している私は，日常生活でときどきアタフタする場面もありますが，体外循環の安全管理においては「感じる」ことも1つの対策であると考えます。もちろん「命」を扱う立場として，技術・知識の確実な裏付けと考察は必須であります。Think deeply, Feel.

【特集】

# どう防ぐ？ 命の危機に直結する 体外循環トラブル